

2020年6月27日

西宮市スポーツ少年団軟式野球専門部会 感染防止および熱中症対策

はじめに

西宮市スポーツ少年団軟式野球専門部会は、その母体団体である日本スポーツ協会（JSPO）が配信する「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン改訂版」に沿って活動を行う。本書はその細部を現実的に補足するものである。本書は随時状況に合わせて改訂するものとする。

- ① 会場へ出発する前に事前に体調チェックを行い、体調の悪いものは帯同させない。
- ② 試合会場に到着したら、他のチームと交わらないように間隔を空けて試合まで待機する。  
※暑い時期、待機場所でのマスクは任意とする。
- ③ 会場に到着したら監督は速やかにメンバー表を提出し、本部から別紙のイベント参加者チェックリストを受け取り完成させ提出する。チェックリストには選手・指導者・帯同保護者・帯同の未入団児童も記入する。  
※ベンチ入りする指導者と選手の体温は本部で計測する。37℃以上の方のグラウンド入場は不可とする。ベンチ入りしない指導者と引率保護者等は自宅で検温した体温を書き込む。
- ④ 試合の先攻、後攻の決定時はマスク着用で間隔を空けて握手はせず、ジャンケンのみで決定する
- ⑤ ダッグアウトは使用せず、グラウンドに広めにラインを引いて、試合中待機場所（ベンチ）とする。※グラウンド内へのテント椅子の持ち込みは可とする。ダッグアウトへの荷物の持ち込みは可とする。
- ⑥ グラウンド内でのマスクは任意とする。蜜とならないように注意すること。
- ⑦ 試合中の声を出しての応援は禁止とする。
- ⑧ 待機場所内では出来るだけ間隔を空けて整列して待機する。
- ⑨ 試合中はハイタッチなどの体を接触する行為は禁止とする。
- ⑩ スタンドへの応援者の入場を禁止し、スタンド内は本部席のみ使用とする。
- ⑪ スタンド外の応援も集まっての応援は禁止とし、間隔をあけて静かに観戦する。
- ⑫ 試合前後の挨拶は礼のみで声は出さない。
- ⑬ 本部席にはアルコール消毒液を常備し、随時手指消毒ができるようにしておく。
- ⑭ チーム内でも随時消毒ができるようにしておくこと。